

# NPG-1000(J)

組立不要  
ステッパー付きパワージム

## 組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い求め頂き誠にありがとうございました。

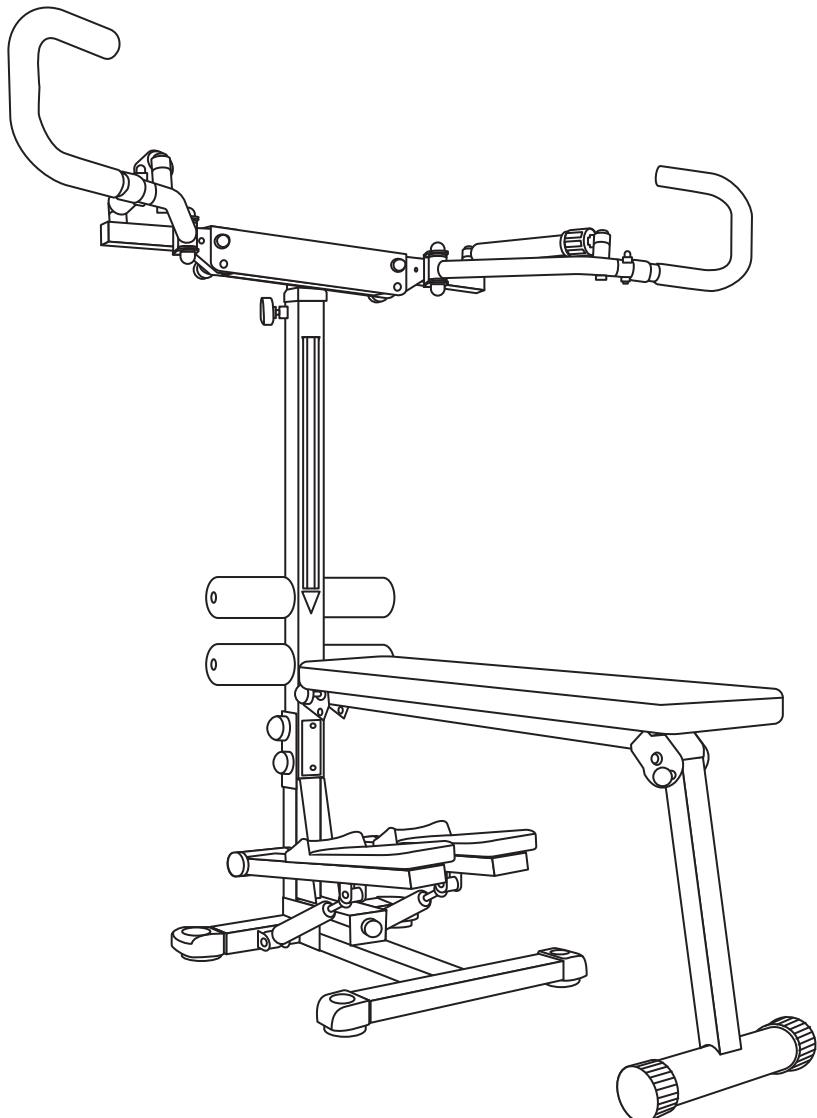
ご使用になられる前にこの取扱説明書を最後までお読みになり、内容を良く理解されてから正しくご使用下さい。

この取扱説明書はご使用になる方が何時でも見れるよう商品付近に大切に保管して下さい。ご不明な点が有れば、その都度お読み直し頂き正しくご使用下さい。

ご使用前に必ず各固定部のボルト、ナットや固定ピン等の点検を行い、しっかりと固定できているかご確認をお願いします。

### 〈目次〉

安全にお使いいただくために	2
お客様へお願い	3
梱包内容の確認	4
各部名称	5
組立方法	6、7
本体のセットポジション	8、9
各部調節方法	10
トレーニングアドバイス	11
運動を効果的に	11、12
基本の21パターン	13、14、15
故障かなと思ったら	16
お客様お問い合わせ番号	16
保証書	16



# 安全にお使いいただくために

本商品は家庭用です。この項目をよくお読みの上、正しくお使いください。  
この取扱説明書にない目的・方法ではお使いにならないでください。

## 警告とご注意

禁止

注意

確認

### 〈ご使用上のご注意〉

- 🚫 次のような方はご使用をご遠慮ください。
  - 妊婦や生理中、心臓障害気管支系疾患等、安静が必要な方。
  - 医師の診断で運動を止められている方や発熱や過労などで体調が優れない方。
  - 運動中に体に変調や異常を感じた場合は直ちに使用を中止し医師にご相談ください。
  - 体重が90kg以上の方。
  
- ❗ ご使用時の服装の注意と準備運動の励行でケガの予防。
  - ゴム底の運動靴を履き体が動きやすい服装でご利用下さい。運動前には軽い準備運動を行い運動後は整理体操をそれぞれ5分程度行い体調を整えて下さい。
  
- 🚫 次のような方は保護者が付き添ってご使用ください。
  - お年寄り、お子様、体の不自由な方、リハビリ用としてご使用になる場合。  
また、危険防止のためご使用中には小さなお子様が近づかないようにしてください。

### 〈取扱上の注意〉

- ⚠ ご使用前にご確認下さい。
  - ご使用前に必ず各固定ボルト、ナットや固定ピン等の点検を行い、しっかり固定出来ているかのご確認をお願いします。
  
- 🚫 本商品は家庭用です。
  - 本商品は一般家庭用ですので業務用としてやまた、不特定多数の方が使用する目的の場所では使用しないで下さい。
  
- ❗ 万一商品が濡れた場合は
  - サビや故障の原因となります。また、滑りやすくなりますので乾いた布などで速やかに拭き取って下さい。

- 🚫 次の場所には設置・保管をしないで下さい。
  - 斜めに傾いたり滑りやすい恐れのある不安定な場所や振動の多い場所。
  - 油煙や湯気、湿気や埃の多い場所。風通しの悪い場所。
  - 極端に高温や低温になる場所。直射日光の当たる場所や熱器具の近く。
  
- 🚫 不当な修理・分解・改造をしないで下さい。
  - 不当な修理・分解・改造は破損・故障・ケガの原因となり大変危険です。
  
- 🚫 異物は入れないで下さい。
  - メーターや本体の内部に異物を入れないで下さい。  
異物が入ったまま使用すると故障の原因となります。  
特にお子様のいるご家庭では注意して下さい。
  
- 🚫 本機から降りる際は急に降りないで下さい。
  - 本機ごと倒れる恐れがございます。ご注意下さい。
  
- ❗ 傷を付けないようにご注意下さい。
  - 廊下やフローリング、畳の部屋で組立やご使用になると床に傷を付ける場合があります。  
必ずカーペットなどを敷き傷を付けないようご注意下さい。

## お客様へお願い

本商品はご家庭で手軽にご使用頂けるように設計されたトレーニング器具です。  
トレーニングジムや多人数でのご使用には不適切です。あらかじめご了承下さい。

荷物の取扱いには十分な注意を致しておりますが、何分にも海外からの輸入品です  
ので、輸送途中に細かな傷や汚れ等が生じる場合がございます。ご理解ご了承  
頂きますようお願い致します。

本商品は大量生産をしており、検査のために組み立て傷が生じる場合がございます。  
ご理解ご了承頂きますようお願い致します。

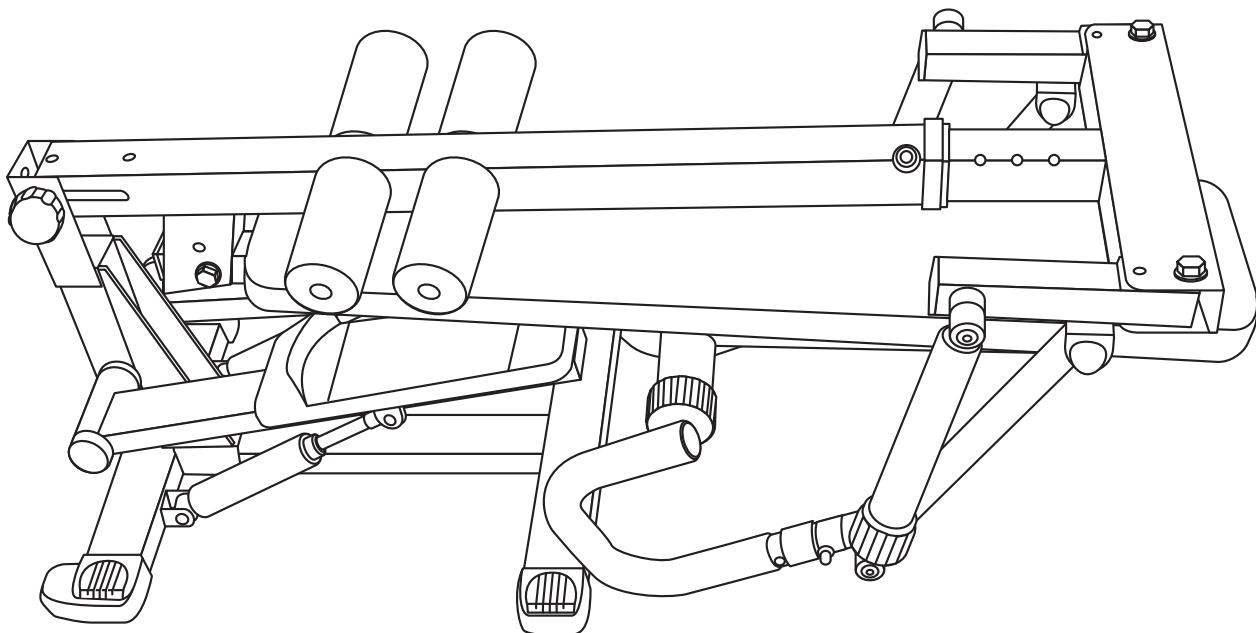
商品の形状は安全向上の為予告なく変更をする場合があります。カタログや説明資料等と一部異なる場合がございますが、あらかじめご了承下さい。

当商品のシリンダーは十分な耐久性を確保しておりますが、当社基準により30分以上連続でご使用になられる際には30分の休息時間をしてから再度ご使用頂きますようお願い致します。

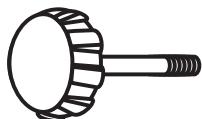
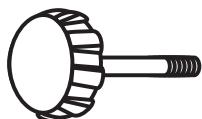
# 梱包内容の確認

組立の前に梱包内容をご確認ください。万一、不足等ございましたら販売店もしくは当社までご連絡いただきますようお願いいたします。

## 1. 本体



## 2. スタンドフレーム固定 ノブボルト



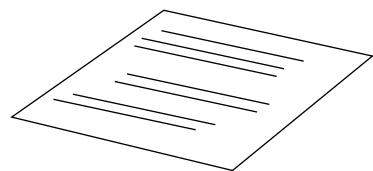
## 3. アームフレーム固定 ノブボルト



## 4. アームベールフレーム 固定用ノブボルト



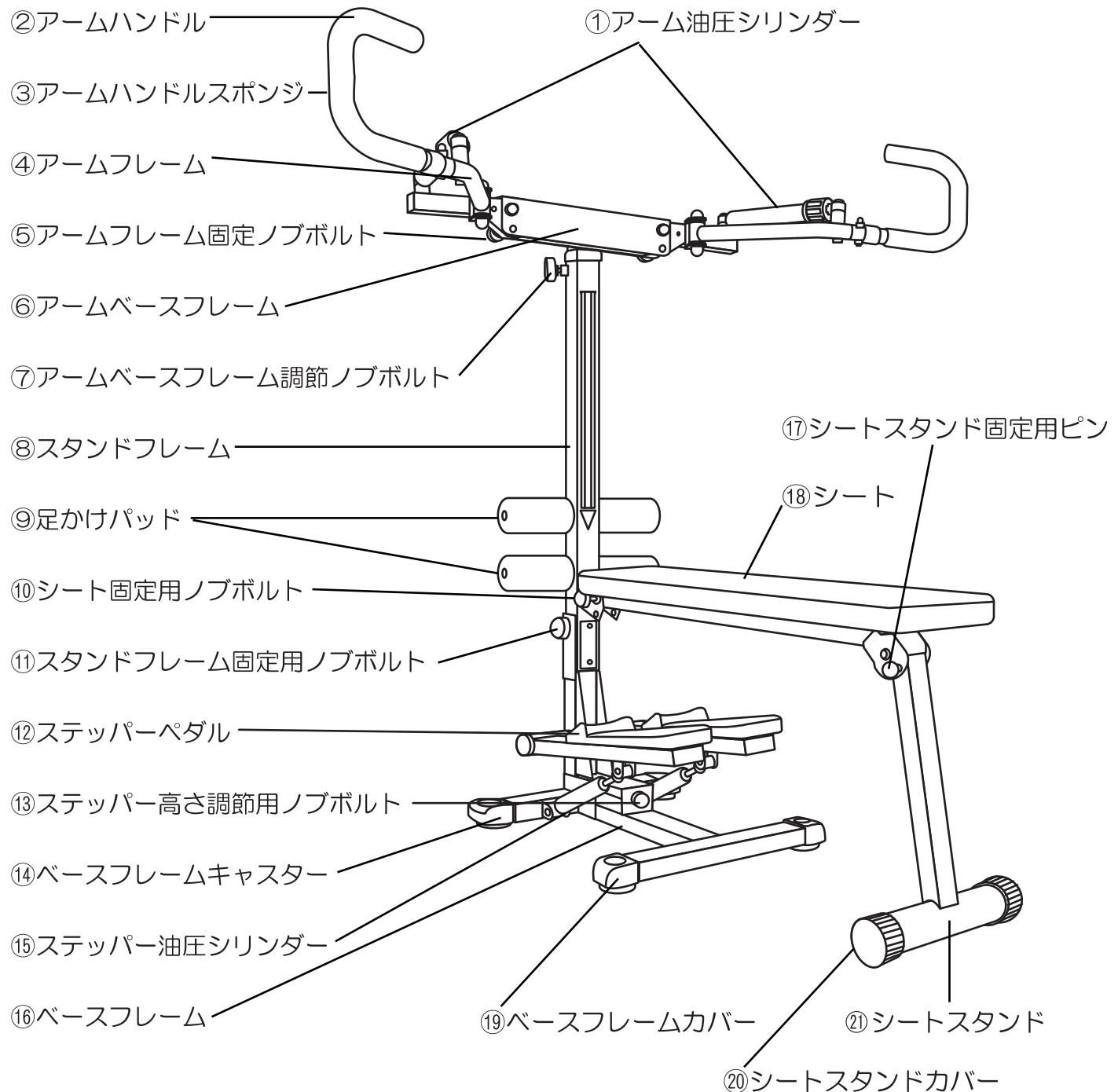
## 5. 説明書



# 商品仕様

商品サイズ	幅約123×奥行約136×高さ約110-122cm
折りたたみサイズ	約幅60×奥行48×高さ141(cm)
重量	約28kg
材質	スチールパイプ・ウレタン・ABS樹脂・合成皮革(ウレタン入り)
耐荷重	90kg
原産国	中国

# 各部の名称



## 消耗品のご案内

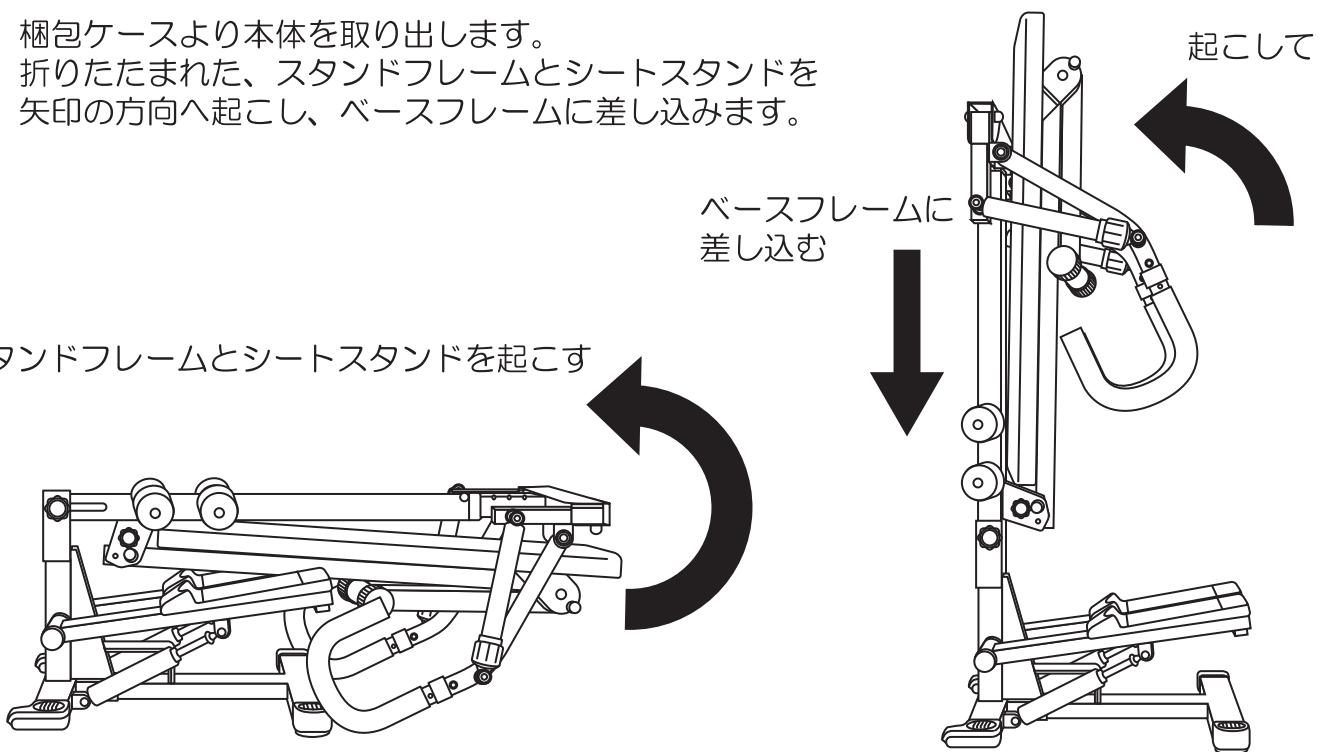
下記部品は保証期間内においても有償となっております。ご希望の際は販売店にお問い合わせ下さい。

- ・足かけパッド
- ・アームハンドルスポンジ
- ・シート

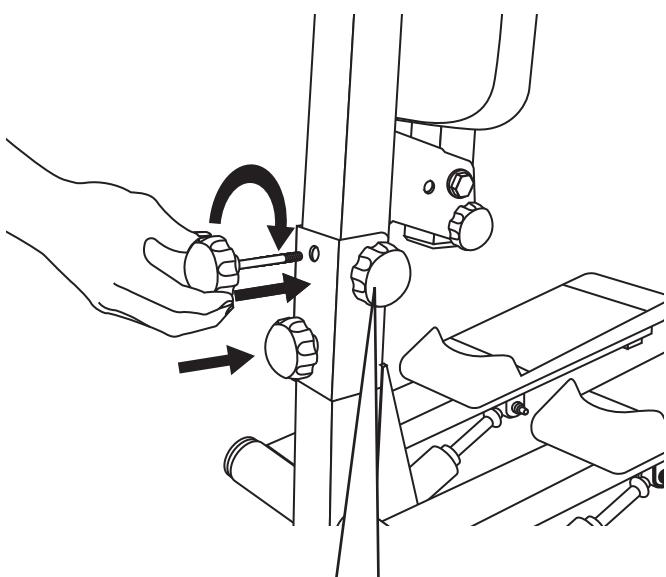
# 組立方法

- 本商品は大きく、重量もありますので運搬、組立は2人で行われることをお勧めいたします。
- 床面や周りにキズ等を付けないように取扱時や設置使用時にはご注意下さい。特に床面には保護マットなどの上で組立、ご使用お願いいたします。
- 組立の際は手袋等で手を保護してください。

1. 梱包ケースより本体を取り出します。  
折りたたまれた、スタンドフレームとシートスタンドを矢印の方向へ起こし、ベースフレームに差し込みます。

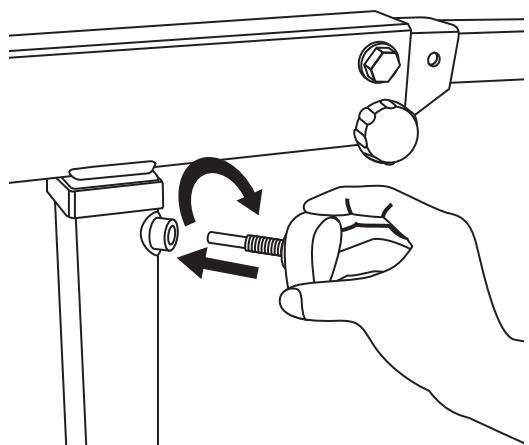


2. スタンドフレーム固定用ノブボルトでスタンドフレームを固定してください。



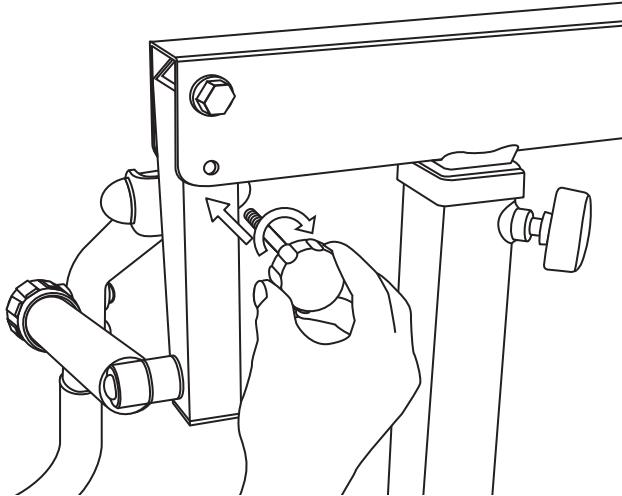
あらかじめ取り付けられているスタンドフレーム固定ボルトは左右から固定してください。

3. アームベースフレーム調節ノブボルトで、アームベースフレームを固定してください。

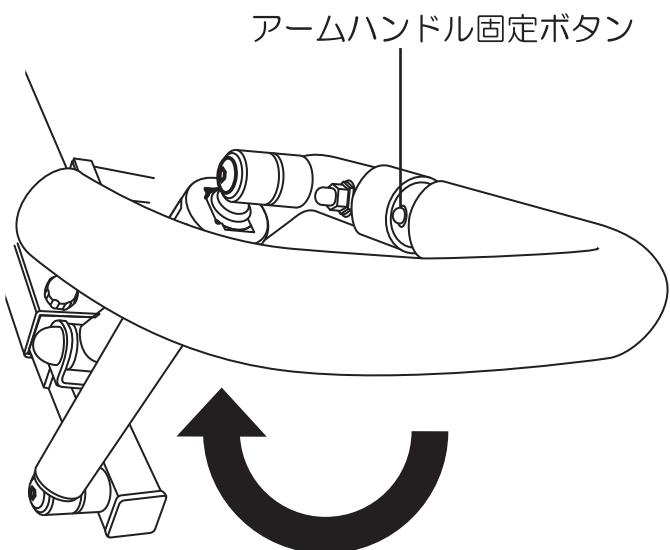


※入らない場合はアームベースフレームを上下させて位置をあわせてください。

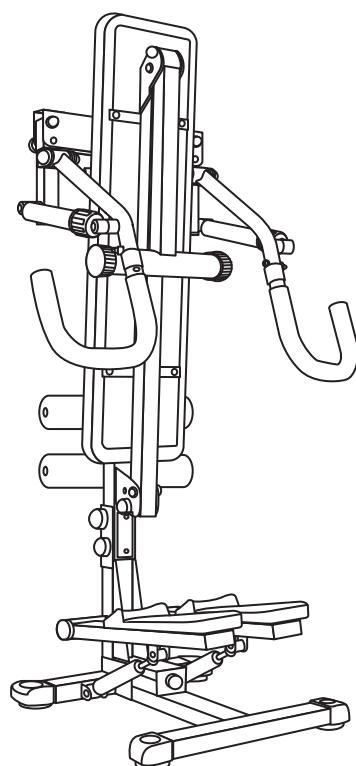
4. アームベースフレーム裏側より、アームフレーム固定ノブボルトでアームフレーム左右を固定します。



5. アームハンドル固定ボタンを押しながらアームハンドルを外側に開きます。



アームハンドル固定ボタンを押しながら開く



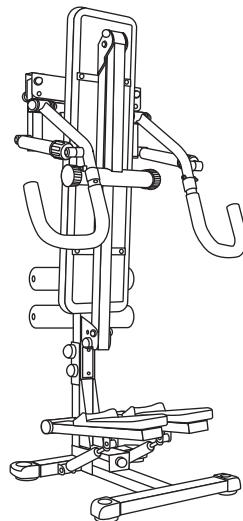
これで組立は完了です。最後に各部ノブボルト等が確実に固定されているかご確認下さい。

※この状態が「ポジションA」になります。運動パターンによってシート、アーム等を調節して運動を行ってください。  
調節方法は8ページ、9ページをご覧ください。

# 本体のセットポジション

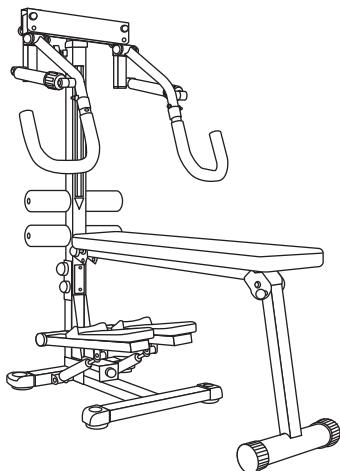
運動内容にあわせてポジションを調節してください。

## Aポジション

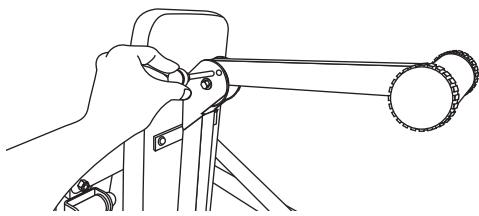


説明書アページで組立が完成した状態です。

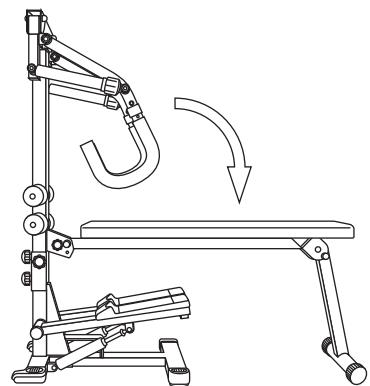
## Bポジション



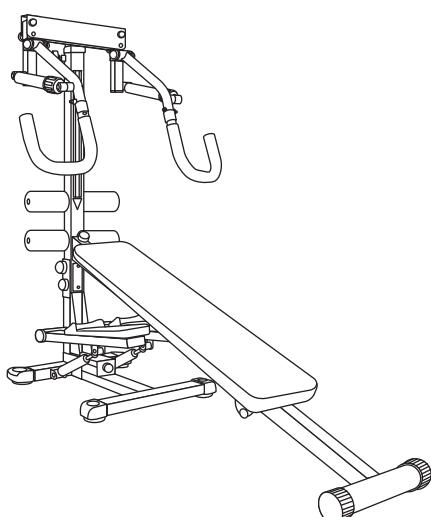
1. Aポジションの状態からシートスタンド固定ピンを外してシートスタンドを手前に起こし、再度シートスタンド固定ピンで固定します。



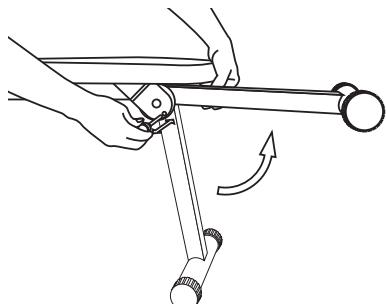
2. シート固定用ノブボルトを外してシートを下ろし、シート固定用ノブボルトで固定します。



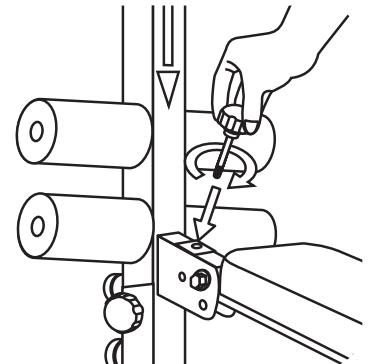
## Cポジション



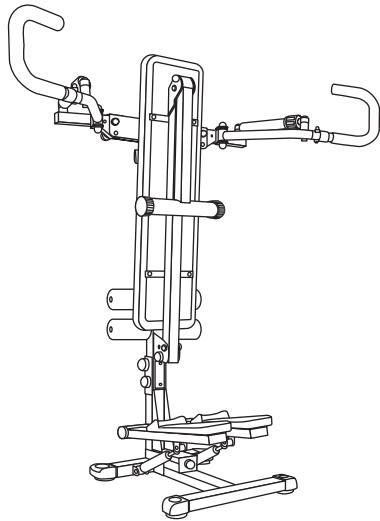
1. Bポジションの状態からシートスタンド固定ピンを外してシートスタンドを水平に起こし、再度シートスタンド固定ピンで固定します。



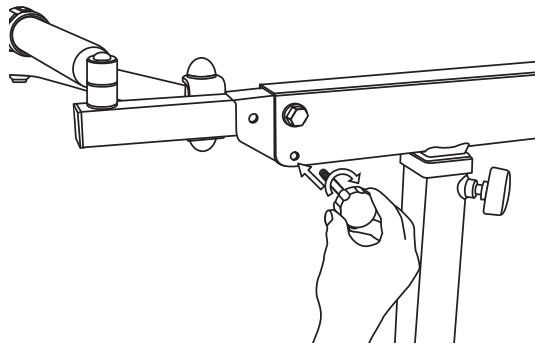
2. シート固定用ノブボルトを外してシートを下ろし、シート固定用ノブボルトを図の位置で固定します。



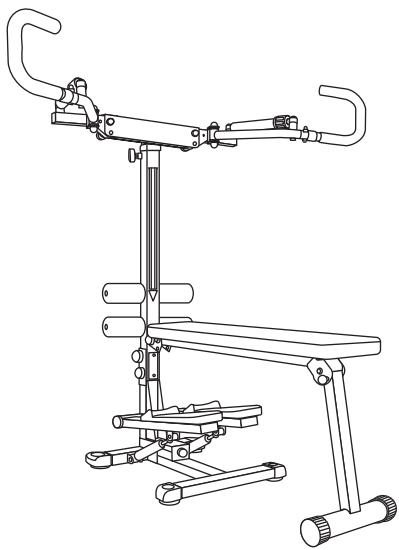
## Dポジション



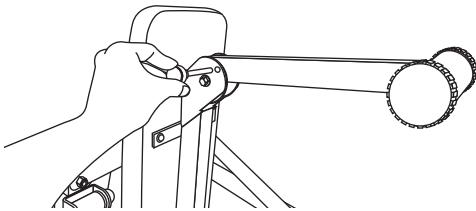
1. Aポジションの状態からアームフレーム固定ノブボルトを外してアームフレームを外側に広げて、アームフレーム固定ノブボルトで固定します。左右共広げて固定します。



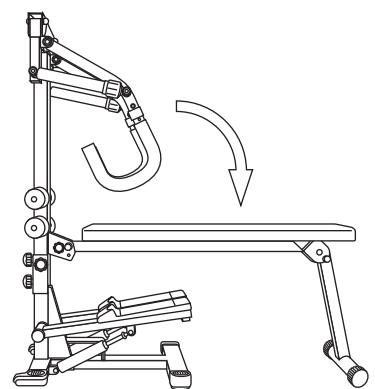
## Eポジション



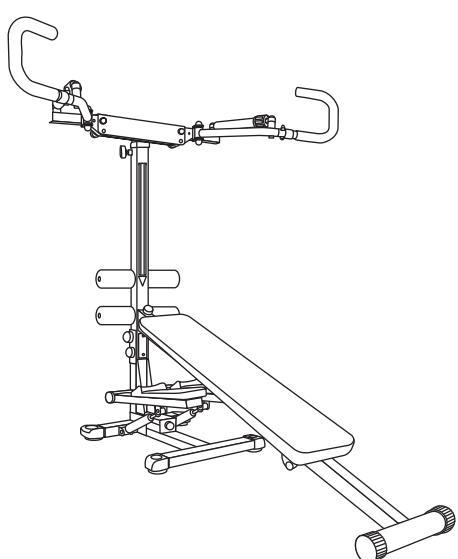
1. Dポジションの状態からシートスタンド固定ピンを外してシートスタンドを手前に起こし、再度シートスタンド固定ピンで固定します。



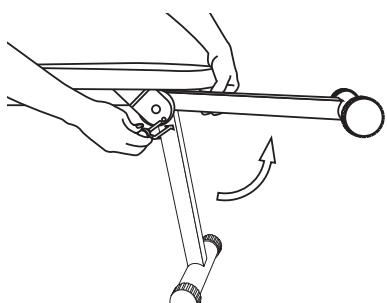
2. シート固定用ノブボルトを外してシートを下ろし、シート固定用ノブボルトで固定します。



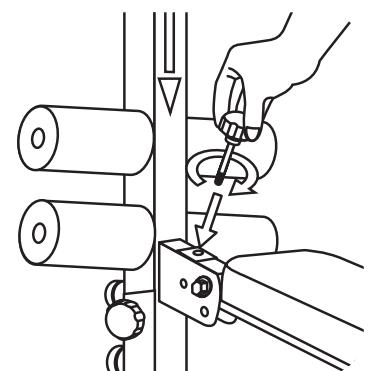
## Fポジション



1. Eポジションの状態からシートスタンド固定ピンを外してシートスタンドを水平に起こし、再度シートスタンド固定ピンで固定します。



2. シート固定用ノブボルトを外してシートを下ろし、シート固定用ノブボルトを図の位置で固定します。

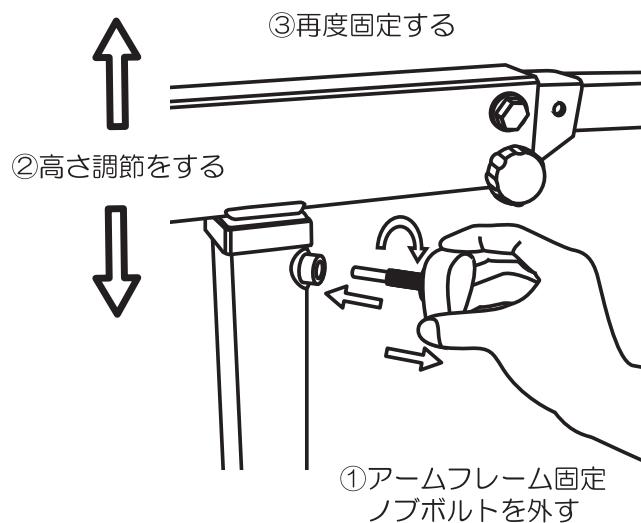


# 各部調節方法

運動内容にあわせてポジション、負荷、ステップの高さを調節してください。

## ●アームフレームの高さ

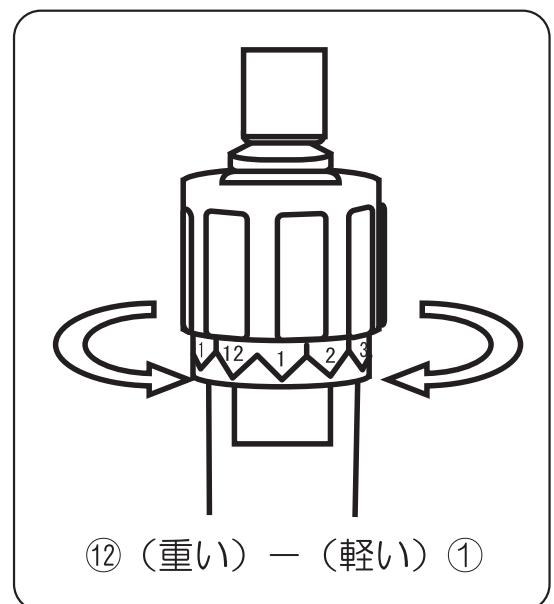
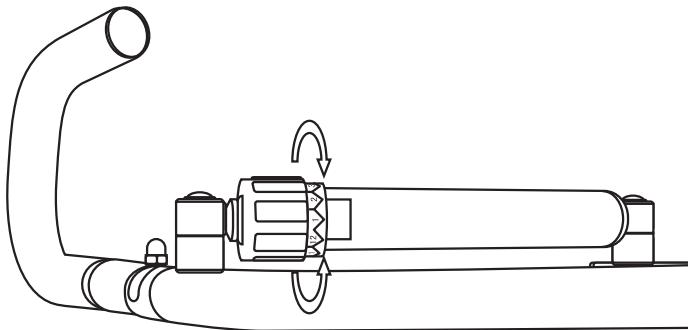
アームフレーム固定ノブボルトを外してアームフレームを上下に調節して、外したアームフレーム固定ノブボルトで固定してください。



## ●アーム油圧シリンダーの負荷

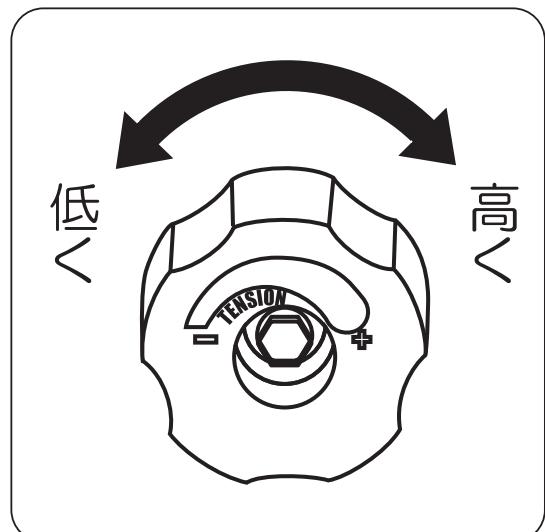
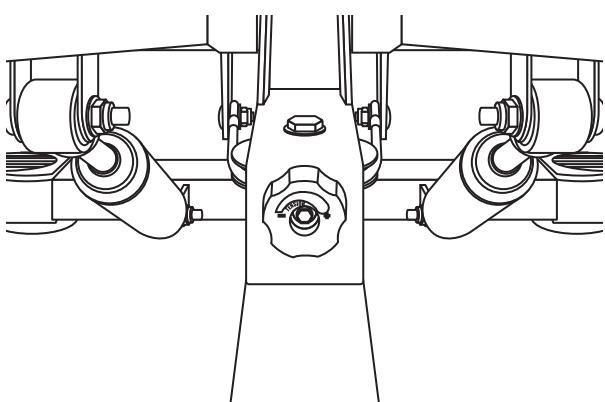
アーム油圧シリンダーのダイヤルを左右に回して負荷を調節する。

《注意》左右同じ負荷で使用すること。



## ●ステッパー・ステップの高さ調節

ステッパー高さ調節ノブボルトを左右に回してステップの高さを調節します。



# トレーニングアドバイス

運動の前後に軽いストレッチを取り入れましょう。ストレッチはケガの防止や運動後に疲労を残さない効果があると言われています。

各ストレッチを15秒から20秒。息を吐きながら反動をあまりつけずにゆっくりと行うようにしましょう。

せんくつ（太股うらのストレッチ）  
床に座り足をのばして体をゆっくりと前に倒します。



体側のばし（体側のストレッチ）  
頭の後ろで腕を組み、片方の肘を反対の手で引きます。脇の裏をしっかりとのばす感じで行います。左右行います。



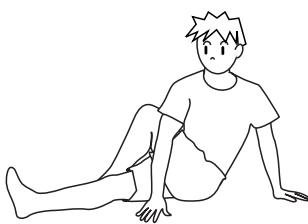
股わり（股関節のストレッチ）  
足の裏を合わせあぐらに座り股関節を伸ばします。



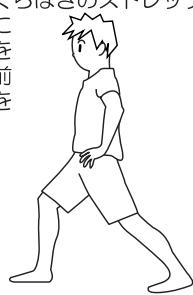
首のせんくつ（首のストレッチ）  
頭に手を添えて、左右と前にゆっくりと倒します。



腰をねじる（腰のストレッチ）  
床に座り片足を伸ばし、反対の足をかけて体をかけた足の方へひねります。左右行います。



ふくらはぎをのばす（ふくらはぎのストレッチ）  
立った状態で足を前後に開き、後ろ足のかかとを浮かさないように体を前に移動させふくらはぎを伸ばします。  
左右行います。



## 運動を効果的に

### <初心者のための健康維持メニュー>

全身の筋肉をまんべんなく使うパターンを組み合わせ週に2日を運動日、続く2日を休息日というふうにメニューをこなしていくことです。

- 最も軽い負荷から始め、除々にセット回数を増やしていくようにします。

#### 《運動例》

- \*胸を鍛える…ベンチプレス10回ー1セット
- \*肩を鍛える…シーテッドプレス10回ー1セット
- \*脚部を鍛える…ステッパー50回（左右の踏込み合せて1回とする）ー1セット

と言う具合に筋肉各箇所につき、最も運動しやすいパターンを1種各10回（ステッパーは50回）ずつ行っていきます。

- 慣れてきたら負荷はそのままでパターンと回数を増やしていきましょう。

（注）普段使い慣れていない筋肉を使ったり、パターンを変えていくゆく過程で多少の筋肉痛を伴います。十分休息を与えても痛みが激しく、ひかない場合は医師の診断を受けて下さい。

## <スリム＆シェイプアップのメニュー>

週3日程度を運動日とし、それが苦にならないようなメニューを作ります。「継続は力なり」です。決して三日坊主にならないことです。

●ウェイトトレーニングとしてよりもエアロビクス感覚で出来るパターンをメニューに組み入れます。

つまり1パターンの負荷は軽めに、回数を多めにして発汗を促すようにすることが大切です。シェイプアップしたい体の各箇所を重点的に行っていきます。

### 《運動例》

\*スリムな脚部…ステッパー100回（左右の踏込み合わせて1回とする）－1セット

\*スリムなウエスト…シットアップ20回（ひねり付き）－1セット

\*魅惑のバストライ…バタフライ20回－1セット

◎除々にセット回数を増やしてゆきましょう。余分な脂肪を燃焼し、持久力アップに効果的です。

(注) 高カロリー食をひかえることもメニューには特に重要です。また、ウォームアップも行って下さい。

## <筋力増強・体力向上の為のメニュー>

このメニューはすでにある程度の筋力・体力評価を得た人のために作成するものです。

相当な運動量が必要となりますので、トレーニング前に充分なウォームアップを行い、鍛える箇所の筋肉を充分ときほぐしておきましょう。

●週3～4日を運動日とし、1日の強化目標を胸なら胸なら胸と決めて集中的にトレーニングするのがよいでしょう。

負荷は少し重いなど感じるぐらいに調節して、1つの動作をゆっくり行います。

### 《運動例》

\*肩の筋肉の増強…シーテッドプレス20回以上－3セット以上

\*胸の筋肉の増強…ベンチプレス20回以上－3セット以上

\*腹筋の増強…インクラインシットアップ20回以上－3セット以上

\*脚部の筋肉の増強…デッドリフト20回以上－3セット以上

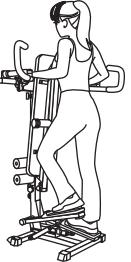
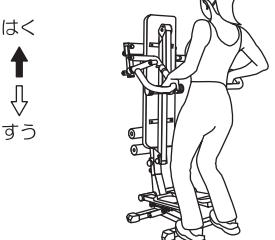
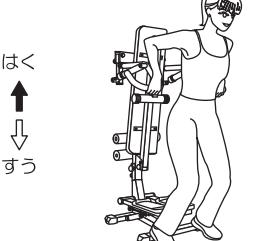
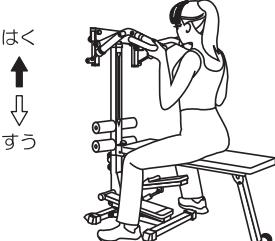
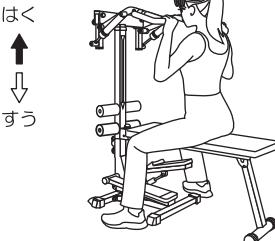
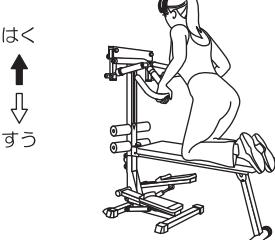
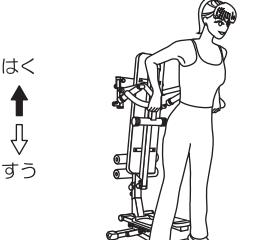
◎除々に負荷を重くしていくようにします。瞬発力を高め、より頑丈な筋肉にビルドアップします。

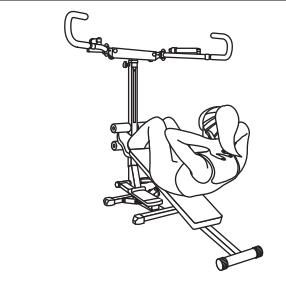
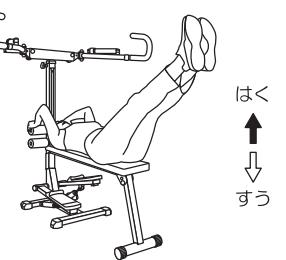
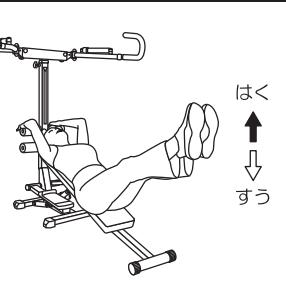
《ご注意》 この運動例はあくまでも参考例です。ご自身の体力にあった無理のない負荷、内容で運動してください。運動開始時は軽めの負荷、回数から始めることをおすすめいたします。

# 基本運動の21パターン

基本的な運動パターンを21種類説明します。他にも工夫次第で効果的な運動が行えます。

<p>①シーデッドプレス (肩・腕)</p> <p>■Cポジション</p>	<p>シートに腰掛けアームハンドルを肩の前に構え上に押し上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 アームハンドルの移動量の範囲で運動を行って下さい。座高によりアームフレームを高い位置に調節したりシートに傾斜をつけます。</p>	<p>はく ↑ ↓ すう</p>
<p>②シーデッドバック プレス (肩・背筋)</p> <p>■Cポジション</p>	<p>シートに腰掛けアームハンドルを頭の後ろに構え上に押し上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 アームハンドルの移動量の範囲で運動を行って下さい。座高によりアームフレームを高い位置に調節したりシートに傾斜をつけます。</p>	<p>はく ↑ ↓ すう</p>
<p>③リバースアーム バタフライ (胸・腕)</p> <p>■Dポジション</p>	<p>ベースフレームに図のように立ち体の横でアームハンドルを閉じる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 (注) 足はベースフレームをしっかりと踏み固定すること。</p>	<p>←→ 広げる時すう ⇒⇐ 閉じる時はく</p>
<p>④ベンチプレス (胸・腕)</p> <p>■Bポジション</p>	<p>シートにあお向けに寝てアームハンドルを胸の前で押し上げる。</p> <p>(注) ワンセットの運動毎に寝る位置を変え、アームハンドルを下ろす位置を首・胸と変化を付けて下さい。</p>	<p>はく ↑ ↓ すう</p>
<p>⑤インクライン ベンチプレス (胸・腕)</p> <p>■Cポジション</p>	<p>傾斜したシートの上にあお向けに寝てアームハンドルを胸の前で押し上げる。</p> <p>(注) ワンセットの運動毎に寝る位置を変え、アームハンドルを下ろす位置を首・胸と変化を付けて下さい。</p>	<p>はく ↑ ↓ すう</p>
<p>⑥バタフライ (胸・腕)</p> <p>■Eポジション</p>	<p>シートに腰掛けアームハンドルを顔の前で閉じ合わせる。</p> <p>(注) 座高によりアームハンドルが肩に触れないようアームフレームの高さを調節します。</p>	<p>←→ 広げる時すう ⇒⇐ 閉じる時はく</p>
<p>⑦フロント バタフライ (胸・腕)</p> <p>■Dポジション</p>	<p>シートに向かって腰掛けアームハンドルを体の前で閉じ合わせる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。</p>	<p>←→ 広げる時すう ⇒⇐ 閉じる時はく</p>

<p>⑧ステッパー (足・持久力)</p> <p>■Aポジション</p>	<p>手をアームフレームに添えてステッパーペダルに足をのせ交互に踏み込みます。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 運動時に膝等が本体に当たらないように動作を行って下さい。</p>	
<p>⑨デッドリフト (背筋)</p> <p>■Aポジション</p>	<p>ベースフレームに図のように立ちアームハンドルを両脇に抱え 腰、膝、足首を深く曲げ、膝、腰を伸ばしながら立ち上がる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 (注) 足はベースフレームをしっかりと踏み固定すること。</p>	
<p>⑩バックリフト (背筋・二の腕)</p> <p>■Aポジション</p>	<p>ベースフレームに図のように背を向けて立ちアームハンドルを両脇に抱え腰、膝、足首を深く曲げ、膝、腰を伸ばしながら立ち上がる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 (注) 足はベースフレームをしっかりと踏み固定すること。</p>	
<p>⑪シーテッドカール (胸・腕)</p> <p>■Bポジション</p>	<p>シートに腰掛けアームハンドルを握り、肘を曲げながら体の前で巻き上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 アームハンドルの移動量の範囲で運動を行って下さい。</p>	
<p>⑫バックハンドカール (肩・腕)</p> <p>■Bポジション</p>	<p>シートに腰掛け手を甲を上にしてアームハンドルを握り、肘を曲げながら体の前で巻き上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 アームハンドルの移動量の範囲で運動を行って下さい。</p>	
<p>⑬ベントオバーローイング (背筋・腰部)</p> <p>■Bポジション</p>	<p>シートに膝まづき上体を前傾させアームハンドルを腕の力で引き上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。</p>	
<p>⑭ベントオーバーバックローイング (胸・腕)</p> <p>■Aポジション</p>	<p>ベースフレームに図のように立ち上体を前傾させアームハンドルを引き上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。</p>	

<p>⑯ バックス (背筋)</p> <p>■ E ポジション</p>	<p>シートにうつむけに寝て、足かけパッドに足をかけ上下に運動をする。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 反りすぎないように注意する。</p>	
<p>⑰ プローン レッグレイズ (背筋後部)</p> <p>■ E ポジション</p>	<p>シートの上に腹ばいになり、足かけパッドに足をかけ両足を出来るだけ持ち上げる。</p> <p>(注) 背筋をピンと伸ばします。 足をピンと伸ばす。ゆっくりと上下させる。</p>	
<p>⑱ シットアップ (腹筋)</p> <p>■ E ポジション</p>	<p>シートにあお向けに寝て、両足の甲を足かけパッドに引っ掛る。両手を頭の後ろで組み上体を起こします。上体をひねりながら起こすと強い運動量が得られる。</p> <p>(注) 両手をお腹又は太股の上に置くと運動量が弱くなります。</p>	
<p>⑲ インクライン シットアップ (腹筋上部)</p> <p>■ B ポジション</p>	<p>傾斜したシートの上にあお向けに寝て、両足の甲を足かけパッドに引っ掛ける。 両手を頭の後ろで組み上体を起こします。シットアップより強い運動量が得られる。</p> <p>(注) 両手をお腹又は太股の上に置くと運動量が弱くなります。足首の筋力が弱い方はシートから滑り落ち易いのでご遠慮下さい。</p>	
<p>⑳ サイド シットアップ (腹筋横)</p> <p>■ C ポジション</p>	<p>シートにあお向けに寝て、両足の甲を足かけパッドに引っ掛る。両手を頭の後ろで組み上体を起こします。上体をひねった状態で起こす。左右行う。</p> <p>(注) 脇腹に意識を集中して行う。 強い負荷がかかるので無理をしないこと。</p>	
<p>㉑ レッグレイズ オンベンチ (腹筋・下腹)</p> <p>■ E ポジション</p>	<p>シートにあお向けに寝て両足を伸ばしたまま上方に高く持ち上げる。手はスタンドフレーム又は足かけパッドを握る。</p> <p>(注) バランスを崩さ無いよう気を引き締めてゆっくり行って下さい。腕を伸ばしシートに置く上体の部分が少なくなる程、運動強度が増加します。</p>	
<p>㉒ インクライン レッグレイズ (腹筋・下腹)</p> <p>■ D ポジション</p>	<p>傾斜したシートの上にあお向けに寝て、両足を伸ばしたまま 上方に高く持ち上げる。手はスタンドフレーム又は足かけパッドを握る。</p> <p>(注) バランスを崩さ無いよう気を引き締めてゆっくり行う。シートから滑り落ちないようご注意下さい。腕を伸ばしシートに置く上体の部分が少なくなる程、運動強度が増加します。</p>	

# 故障かな？と思ったら

症状	確認事項
・アームハンドルの固定が出来ない。	・アームハンドル固定ノブボルトを使用してください。 ・アームフレームを若干、上下に調節して固定してください。
・アームベースフレームが固定出来ない。	・アームベースフレームを上下に微調節して位置をあわせて固定してください。
・アーム油圧シリンダーの左右負荷が違う。	・左右のアーム油圧シリンダーの調節を確認してください。 ・まず、目盛り「1」にあわせて再度調節してください。
・ステッパー・ステップの高さ調節が出来ない。	・ステップを少し上にあげてから調節してください。
・異音がする。	・各ノブボルトの固定を確認して、再度締め直してください。 ・各可動部分に市販の機械油等を注油してください。
・シリンダーが熱い。	・長時間運動するとシリンダーが熱を帯びます。シリンダー本体を直接手で触らないでください。

お客様がお問い合わせのさいにうかがいますので、下記にお買い求め日、お買い求め先をご記入下さい

商品名：ステッパー付き・パワージム  
品 番：NPG-1000 (J)

お買い求め日： 年 月 日

お買い求め先：

お客様お問い合わせ番号

0745-43-1668

受付時間：平日午前10時～午後4時

## 保証書

(ご注意) お客様の購入日を確認するために購入時のレシート、購入明細、運送便控え等を同時に保管ください。確認出来ない場合は保証期間内で有っても保証外になる事がございます。

品 番	保証期間
NPG-1000 (J)	お買い上げ日から1年
お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前
	ご住所
	電話
	販売店
	住所・氏名
	電話

### 無料修理規定

- 取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げ販売店（修理申込先）が無料修理致します。
- 保証期間中に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご持参ご提示の上お買上げの販売店（修理申込先）に依頼してください。
- ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談下さい。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼できない場合は、下記にご連絡下さい。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買上げ後取付場所の移動、落下等による故障および損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や以上電圧による故障及び損傷

- 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障と損傷
- 本書の提示がない場合
- 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束ものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合はお買上げの販売店にお問い合わせ下さい。

株式会社 日章貿易

奈良県磯城郡三宅町屏風17-73

TEL 0745-43-1668